

平成26年度 指定管理者制度モニタリング結果報告書

1. 施設概要

施設名	神奈川県立かながわアートホール		
所在地	神奈川県横浜市保土ヶ谷区花見台4番2号		
サイトURL	<a href="http://www.kanagawa-arthall.jp/">http://www.kanagawa-arthall.jp/</a>		
根拠条例	神奈川県立かながわアートホール条例		
設置目的(設置時期)	県民の文化芸術に関する活動の振興及び福祉の増進を図るため (H20.3)		
指定管理者名	公益財団法人神奈川芸術文化財団		
指定期間	H21.4.1~H27.3.31	施設所管課	文化課

2. 総合的な評価

総合評価	総合的な評価の理由と今後の対応
A	<p>◆管理運営等の状況 事業面においては、第34回カジュアルコンサートを2回、神奈川フィルハーモニー管弦楽団と連携して実施するとともに、キッズコンサートを開催し、大人から子供まで幅広い方々に来場いただいている。また、月に1回、所蔵しているDVD等を活用した「音楽がいっぱい」コンサートでは、年間利用者数が過去最高となっており、身近に音楽を鑑賞・体験できる環境の提供に努めている。 維持管理面においては、昨年度に引き続き、スタジオ照明のLED化を行い、省資源化を図るとともに、ホール客席や施設の排水管など、開館から20年を経過し、老朽化が進む設備についてきめ細やかな修繕を実施するなど、適切な対応を行っている。</p> <p>◆利用状況 広報活動に力を入れ、今年度も多くの方々に利用していただき、利用率は昨年度とほぼ同じ水準を維持している。一方、CD等制作のための収録場所としての利用が増加したため、利用者数は目標対比で7.8%のマイナス、前年対比は7.1%のマイナスのためB評価となった。</p> <p>◆利用者満足度 上位の評価(良い)の割合が、77%であるため、A評価とした。</p> <p>◆収支状況 25年度より大規模な修繕を要する工事が発生しなかったため、支出額は収入を下回り、プラスとなったためS評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 指定管理者に起因する苦情などは見受けられなかった。</p> <p>◆事故・不祥事等 天候や設備の老朽化などに起因する事故は発生したが適切に対処されている。</p>
<p>S：極めて良好な管理運営状況 A：良好な管理運営状況 B：一部改善が必要な管理運営状況 C：抜本的な改善が必要</p>	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項等があった場合はその内容
	4月24日、8月4・24日、 10月20日、11月30日、 3月23・31日	
随時モニタリング 指導・改善勧告 等の有無	有・無	指導・改善勧告等の内容

4. 管理運営等の状況

[ 指定管理業務 ]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>&lt;事業の実施&gt;                      神奈川フィルハーモニー管弦楽団の魅力ある公演を実施し、県民サービスの向上に努める</p>	<p>第34回カジュアルコンサート（2回実施）。                      第1回はキッズ☆パラダイスとして、神奈川フィルハーモニー管弦楽団によるフルオーケストラ演奏、第2回は、神奈川フィルハーモニー管弦楽団メンバーによる室内楽で、いずれも無料で実施、多くの方々が来館されて賑わった。                      &lt; 1回：平成26年8月24日（日）&gt;                      来場者：206名、                      （応募者：466名、当選者：282名）                      &lt; 2回：平成26年11月30日（日）&gt;                      来場者：280名、                      （応募者：690名、当選者：404名）</p>	
<p>&lt;利用率の向上へ向けた取組&gt;                      リピーターを増やすとともに、積極的な販売促進活動で新規顧客開拓を行う</p>	<p>私鉄沿線の車両内や、クラシック音楽情報誌など、利用者への情報提供を行い、ホール利用率90.5%、スタジオ平均利用率約78%、という高い利用率を維持している。</p>	
<p>&lt;音楽情報コーナーで保有しているDVD等の活用&gt;                      抽選後、利用希望がなかった日を中心に定期的に「音楽に包まれる一日」として、ホールを利用し専門の音響機器で楽しんでいただく。</p>	<p>誰でも利用できる「音楽・舞踊情報コーナー」を継続して運営し、CD・DVDを無料で閲覧、視聴出来るものとした。                      また、所蔵のDVD等をホール空間で楽しんでもらう催し「音楽がいっぱい」コンサートを月に1回開催した。                      ○「音楽・舞踊情報コーナー」利用者数：340名（CD・DVD視聴者及び図書館閲覧者）                      ○「音楽がいっぱい」コンサート参加者数：622名</p>	
<p>&lt;環境配慮への取組&gt;                      省エネルギー等の管理活動を積極的に進める。</p>	<p>第2スタジオ～第5スタジオ高所の蛍光灯をLED化し、省エネに努めた。</p>	

[ 参考：自主事業 ]

事業計画の提案内容	実施状況等

## 5. 利用状況

評価	《評価の目安》目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
B	

	[参考] 直営/管理委託/指定管理※2	前々年度	前年度	平成26年度
利用者数※1	48,588	50,697	50,130	46,581
対前年度比			98.9%	92.9%
目標値	[目標値設定根拠]	49,750	50,500	50,500
目標達成率	経営改善目標	101.9%	99.3%	92.2%

[ 参考：最大利用可能人数 ]

	ホール	第1～第5スタジオ			合計
定員	300	—			
年間利用可能日数	325	345			
最大人数※1	97,500	—	0	0	97,500
稼働率	90.46%	—	%	%	

※1 原則は人数だが、施設の状況等により変更は可能。単位を変更した場合はその理由

※2 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

## 6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」(上位二段階の評価)と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満
A	

満足度調査の実施内容	協定等に定めた調査内容	実施結果と分析
	(1) 簡易アンケート 管理施設の窓口で常時用紙を備え、利用者に記入していただくなど、簡便な方法で随時実施するアンケート (2) 詳細アンケート アンケート用紙を利用者に一斉に送付し、回収・分析するなど、詳細な内容で定期的実施するアンケート	・利用者について有効回答数は62件であった。 「施設の運営や管理についての総合評価」については「良い」との評価が77%以上を占め、「良くない」との評価はないことから、好評いただいていることが分かる。 また、施設を利用した感想では、それぞれ「清潔感」82%、「快適性」76%、「信頼性」85%の方が「よい」と評価いただいている。 また、「利用回数」については、「11回以上」が87%を占め、「利用頻度」についても「週に1回以上」30%、「月に1回以上」55%で、多くの来館者が高い頻度で定期的利用していることがわかる。

実施した調査の配付方法 用紙配布 回収数/配付数 62 / 97 = 63.9%

配付(サンプル)対象 施設利用者

	良い	ふつう	良くない	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
総合満足度の回答数	48	14	0	62	
回答率	77.4%	22.6%			
前年度の回答数	34	17	1	52	
回答率の対前年度比	118.4%	69.1%	—		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超える マイナスが生じている)：85%未満
S	

[ 指定管理業務 ]

(単位:千円)

	[参考] 直営/管理委託 /指定管理※	前々年度	前年度	平成26年度	備考
(1) 収入					
[参考] 年度計画	119,220	125,780	126,746	132,799	※「その他収入」の内容を記載・立替収入、雑収入等
指定管理料	114,397	105,272	105,506	110,952	
利用料	—	14,977	15,143	14,937	
その他収入	—	7,970	9,415	9,002	
合計	114,397	128,219	130,064	134,891	
対前年度比		112.1%	101.4%	103.7%	
対 計画比	96.0%	101.9%	102.6%	101.6%	
(2) 支出					
[参考] 年度計画	119,220	125,780	126,746	132,799	
支出額	114,397	128,208	130,062	124,456	
(内 納付金 )	—	—	—	—	
対前年度比		112.1%	101.4%	95.7%	
対 計画比	96.0%	101.9%	102.6%	93.7%	
(3) 収支					
[参考] 年度計画	0	0	0	0	
収支差額	0	11	2	10,435	
対前年度比		—	18.2%	521750.0%	
収入合計／支出合計の比率	100.0%	100.0%	100.0%	108.4%	

※ 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

※  の欄は記入不要。

[ 参考：県が支出した修繕工事費 ] ※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額)
H27.3	4,987	ホール系統空調機部分改修工事

( 基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 100万 円以上 )

[ 参考：資本的な収入及び支出等の状況 ]

	金額(千円)	内容(金額)
収入		
支出		
積立		

8. 苦情・要望等

分野	報告件数	概要	対応状況
施設・設備	件		
	件		
職員対応	件		
	件		
事業内容	件		
	件		
その他	件		
	件		

※指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等)
			②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等)
6月6日	大雨によりホール正面玄関前が冠水し、一時利用客が外に出られなくなった	ゲリラ豪雨	階段下の側溝を清掃するとともに、公園の管理を行う公園協会に連絡し、公園敷地内の排水箇所を清掃してもらい解消された。7日・8日には高圧洗浄するとともに、再発防止のため、公園内雨水側溝の清掃をおこなうなど、適切な対応がされている。
6月24日	落雷のため10分程度停電が発生	落雷	近隣500世帯が停電、ホールは自家発電に切り替わった後、約10分程度で復旧。被害や混乱は生じなかった。
7月27日	地下機械室で漏水	排水パイプの詰まり	地下機械室内にある2基のパッケージエアコンの内1台から漏水が発生。当該エアコンを停止し、残り1台のみの運転とし、利用者への影響はなかった。 翌日、保守業者によりエアコンのドレーンが繋がる排水パイプが錆で詰まっていたことが原因と判明し、対処した。

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。